

訪問リハビリ

- * リハビリスタッフが**環境に合わせたリハビリ**を提供します。
- * 身体各部の練習だけでなく、食事、トイレ、入浴等の**日常生活に直結した動作の練習**も実施します。
- * **安全に楽しく在宅生活**が送れるようサポートしていきます。
- * **介助方法の指導**や**福祉用具の提案・使用方法**、**住宅改修**等相談にも対応します。



《対象》

- * 介護保険を持っておられる方
- * 難病指定(表1参照)を受けられている方

まずはお気軽にご相談ください

◇お問い合わせ先◇

訪問看護ステーション白鷗
(0859)42-3163

管理者:木村 裕美

リハビリ:北坂 祥子

* ホームページ

<https://saiseikaihamakaze.org/>



◆ご利用に関して◆

訪問時間は、40分を基本としています。

ご利用料金(1回40分、週2回の訪問の場合 * 自己負担額 1割記載)

訪問看護費用(リハビリの場合)

《介護保険》(要支援・要介護)

①基本料 【要支援】 40分 566単位 【要介護】 40分 586単位

②サービス提供体制強化加算 40分 12単位

③初回加算

新規に訪問看護計画を作成した利用者に対して初回の訪問を行った日の属する月に1月につき300単位

④退院時共同指導加算

病院・老健を退院(所)するに当たり、訪問看護ステーションの看護師等が病院、老健の医師及びその他の職員と共同し療養上の指導を行った後、初回の訪問看護を行った日 1回に限り 600単位

《医療保険》

①対象

介護保険非対象者、介護保険対象者においても末期の悪性腫瘍、特定医療疾患受給者証を持っている方は、医療保険が優先になります。

②利用料

利用料に関しては、所得・疾患によって免除、減額対象が異なります。詳細はお問い合わせ下さい。

表1:厚生労働大臣の定める疾病等

・末期の悪性腫瘍	・多発性硬化症	・重症筋無力症	・スモン	・筋萎縮性側索硬化症
・脊髄小脳変性症	・ハンチントン病	・進行性筋ジストロフィー症		
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病(ホーエン・ヤールの重症度分類がステージ三以上であって生活機能障害度がⅡ度又はⅢ度のものに限る))				
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)				
・プリオン病	・亜急性硬化性全脳炎	・ライソゾーム病	・副腎白質ジストロフィー	
・脊髄性筋萎縮症	・球脊髄性筋萎縮症	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎		
・後天性免疫不全症候群	・頸髄損傷	・人工呼吸器を使用している状態		